担当事務所：久留米県土整備事務所

筑後川水系　発心川

（砂防事業）

1．事業概要

1）流域の概要

発心川は、久留米市草野町草野に位置し、一級河川筑後川水系巨瀬川へ流下する、現況渓床勾配10.8°（1/5.2）以上の急渓流である。

2）事業の必要性

発心川は、土石流危険渓流であり、過去の降雨などによる荒廃が著しく、上流域には不安定土砂が堆積し、渓岸浸食・倒木が多く確認される。保全対象には人家、公民館、事業所、病院、県道、市道、耕地などがある。土砂災害が発生した際には、家屋の流出など甚大な被害が発生する恐れがあるため、順次、砂防堰堤を整備し、段階的に安全度を高めていくことが必要である。

なお、本箇所は地域防災計画において、整備の対象に位置付けられている土砂災害警戒区域に指定されている。

3）事業により期待される効果

○土石流による土砂災害からの保全

保　全　人　家　：　156戸

保　全　公　共　施　設　：　県道、市道、病院

2．現在の状況

土砂災害防止法　：　土砂災害警戒区域等の指定済（平成24年3月30日告示）

現況渓床勾配　：　10.8°（1/5.2）

3．計画内容

箇所名	：	久留米市草野町大字草野
流域面積	：	0.83 km2
整備内容	：	砂防堰堤　N=4基
全体事業費	：	C= 14億円
事業着手年度	：	令和 6年度
完成目標年度	：	令和19年度
費用便益比	：	4.7

（順次、砂防堰堤の整備を行い、段階的に安全度を高めていきます）

4．その他特記事項

・事業に対する要望・協力体制

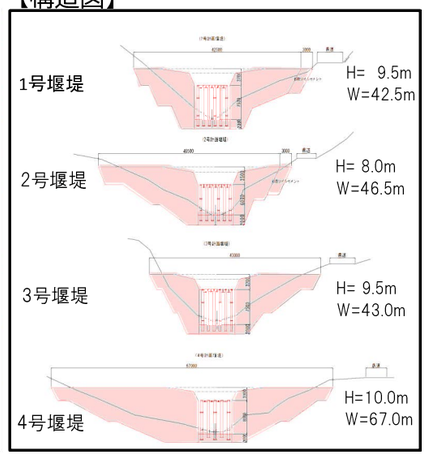
要望書　：　地元自治会からの要望（令和6年1月）

久留米市からの要望（令和6年1月）

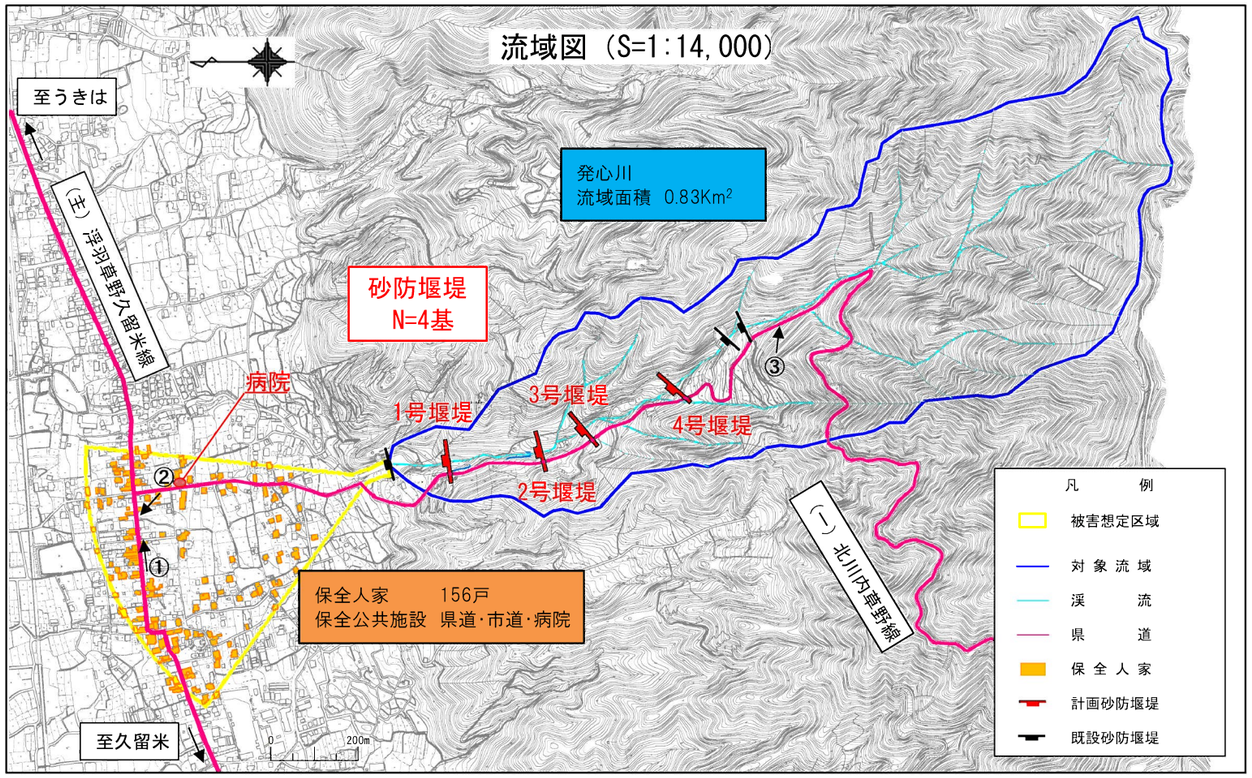
【位置図】

【管内図】

【構造図】



【事業概要図】



【現況写真】